

12月の天候

2022年（令和4年）12月の日本の天候は、気温は東・西日本で低くなりました。降水量は北・東日本日本海側と沖縄・奄美でかなり多く、降雪量は東日本日本海側でかなり多くなりました。日照時間は北日本日本海側と沖縄・奄美でかなり少なくなりました。

2022年（令和4年）12月の天候の特徴は以下のとおりです。

○気温は東・西日本で低くなりました

中旬以降、西日本を中心に強い寒気が南下した時期があったため、月平均気温は東・西日本で低くなりました。

○降水量は北・東日本日本海側と沖縄・奄美でかなり多く、降雪量は東日本日本海側でかなり多くなりました

北・東日本日本海側では強い冬型の気圧配置となる日が多く、月降水量はかなり多くなりました。月降雪量は東日本日本海側でかなり多くなりました。沖縄・奄美では上旬に前線や低気圧の影響を受け、月降水量はかなり多くなりました。

○日照時間は北日本日本海側と沖縄・奄美でかなり少なくなりました

北日本日本海側では強い冬型の気圧配置となる日が多く、月間日照時間はかなり少なくなりました。沖縄・奄美では気圧の谷や寒気の影響を受けやすく、月間日照時間はかなり少なくなりました。

別紙（概況、統計値等）[PDF形式:1.02MB]

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/stat/tenko202212_besshi.pdf

問合せ先：大気海洋部 観測整備計画課 担当 村井（観測値や記録について）
電話 03-6758-3900（内線 4268）
大気海洋部 気候情報課 担当 榎田（天候の解説について）
電話 03-6758-3900（内線 4546）